農林水産省登録 第18504号

殺虫剤分類 1A

殺虫剤

オリオン®水和剤40

アブラムシ類、カイガラムシ類、大型チョウ目害虫などの果樹害虫を同時防除!!

オリオンはOATアグリオ(株)の登録商標

OATアグリオ株式会社

殺虫剤

オリオン®水和剤40

農林水産省登録第18504号
有効成分：アラニカルブ…40.0%
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物
包装：100g×40袋/ケース
500g×20袋/ケース

特　長

★害虫に対し、強力な接触毒・食毒の両作用があります。
★アブラムシ類、カイガラムシ類およびチョウ目害虫など広範囲の害虫に優れた効果を示します。
★合成ピレスロイド剤、有機リン剤やジアミド剤抵抗性害虫にも高い効果があります。
★果樹・野菜・花など幅広い作物に使用できます。

★ 適用害虫と注意事項

作物名	適用害虫名	希釈倍数（倍）	使用液量（10a当り）	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アラニカルブを含む農薬の総使用回数
かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ カイガラムシ類 ケムシ類 アザミウマ類 ケシキスイ類 コアオハナムグリ ゴマダラカミキリ ハマキムシ類 アゲハ類 ヨモギエダシャク カネタタキ ミカンバエ成虫 クワノミハムシ ナメクジ類	1000	200～700ℓ	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
		40	16～20ℓ			無人航空機による散布	
りんご	アブラムシ類 シンクイムシ類 キンモンホソガ ギンモンハモグリガ オオタバコガ ハマキムシ類 カイガラムシ類	1000	200～700ℓ	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
	ケムシ類	1000～1500					
なし	アブラムシ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 ケムシ類 カイガラムシ類	1000		収穫3日前まで			
もも	クビアカツヤカミキリ			成虫発生期但し、収穫14日前まで			
	アブラムシ類 シンクイムシ類 ハマキムシ類 モモハモグリガ カイガラムシ類、ケムシ類			収穫14日前まで			
ネクタリン				収穫21日前まで			
	クビアカツヤカミキリ			成虫発生期但し、収穫21日前まで			
ぶどう	アザミウマ類 チャノコカクモンハマキ カイガラムシ類 ケムシ類			収穫45日前まで	1回		1回
かき	アザミウマ類 イラガ類 カイガラムシ類 カキノヘタムシガ ハスモンヨトウ カキノヒメヨコバイ ケムシ類 ハマキムシ類			収穫21日前まで			
小粒核果類（うめを除く）	アブラムシ類 ケムシ類			収穫7日前まで	3回以内		3回以内
	クビアカツヤカミキリ			成虫発生期但し、収穫7日前まで			
うめ	アブラムシ類 ケムシ類 ノコメトガリキリガ			収穫7日前まで			
	クビアカツヤカミキリ			成虫発生期但し、収穫7日前まで			
びわ	アブラムシ類、ビワキジラミ			収穫7日前まで	5回以内		5回以内
ばれいしょ	ワタアブラムシ		100～300ℓ	収穫前日まで			
かんしょ	イモコガ ナカジロシタバ ハスモンヨトウ						
メロン	アブラムシ類 ウリノメイガ						
キャベツ	アオムシ ヨトウムシ タマナギンウワバ アブラムシ類			収穫7日前まで	4回以内		4回以内
てんさい	ヨトウムシ テンサイトビハムシ	1000～1500		収穫14日前まで	3回以内		3回以内
茶	チャノコカクモンハマキ	750	200～400ℓ	摘採14日前まで			
きく	アブラムシ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ	1000	100～300ℓ	発生初期	5回以内		5回以内
さくら	ケムシ類		200～700ℓ				
	クビアカツヤカミキリ			成虫発生期			

2025年12月現在の登録内容

⚠使用上の注意事項

●本剤を使用した場合には、メソミルを含む剤は使用しないでください。
●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
●散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布してください。
●本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
①散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
②散布に当っては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
●混用に問題のある薬剤があるので、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。
●りんごに使用する場合、落果のおそれがあるので開花後1ヶ月は散布をさけてください。
●ぶどうの無袋栽培で使用する場合、果房に汚れが生じるので、果実肥大中期以降の散布はさけてください。
●茶のチャノコカクモンハマキの防除に使用する場合、巻葉後の散布は効果が劣る場合があるので、発蛾最盛期に散布してください。
●ミカンキイロアザミウマの防除に使用する場合、生息密度が高まると効果が劣るので、初発生を見たら直ちに散布してください。なお、ミカンキイロアザミウマは繁殖が速いので、散布はかけ残しがないようていねいに行ってください。
●クビアカツヤカミキリの防除に使用する場合、成虫に直接かかるように散布してください。
●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
③関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ、調節してください。
●使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
●適用作物群に属する作物又は新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
●医薬用外劇物。取り扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
●本剤による中毒の治療方法としては硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されています。
●眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
●散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
●街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
●水産動植物（魚類、甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
●無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。
●直射日光をさけ、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。
盗難、紛失の際は、警察に届けてください。

★ラベルをよく読んで、記載以外には使用しないでください。★小児の手の届く所には置かないでください。★使用量に合わせて薬液調製し使いきってください。★空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。★防除日誌を記帳しましょう。

取扱い

OATアグリオ株式会社
https://www.oat-agrio.co.jp/
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1
コールセンター
050-1724-6881
(9:00~12:00・13:00~17:00 土・日・祝日を除く)